

**nano&neo**

*functional material 2010*

# 新機能性材料展 2010

## 報告書

**2010年2月17日(水)～19日(金)**

**10:00～17:00**

**東京ビッグサイト(国際展示場)**

**東6ホールおよび会議棟**

**<http://www.kinousei.com/02/>**

**【主催】株式会社 加工技術研究会**

**【共催】株式会社 ICSコンベンションデザイン**



# 開催概要

**名 称** : nano&neo新機能性材料展 2010

**主 催** : 株式会社 加工技術研究会

**共 催** : 株式会社 ICSコンベンションデザイン

**会 期** : 2010年2月17日(水)-19日(金)  
10:00-17:00

**会 場** : 東京ビッグサイト東6ホール&会議棟

**開催規模** : 33企業・団体 / 55小間

**入場料金** : 3,000円( WEB事前登録者は無料 )

**協 賛** :

紙パルプ技術協会、特定非営利活動法人機能紙研究会、全国クラフト紙袋工業組合、創包工学研究会、社団法人電気化学会、社団法人電子情報技術産業協会、銅箔工業会、軟包装衛生協議会、社団法人日本印刷産業機械工業会、社団法人日本化学会、日本建築仕上材工業会、日本製紙連合会、日本接着学会、日本接着剤工業会、日本太陽エネルギー学会、社団法人日本チタン協会、日本塗装技術協会、日本粘着テープ工業会、日本バイオプラスチック協会、社団法人日本パッケージデザイン協会、社団法人日本ファインセラミックス協会、日本不織布協会、社団法人日本粉体工業技術協会、日本プラスチック工業連盟、日本巻取紙工業連合会、社会法人粉体粉末冶金協会、社団法人プラスチック処理促進協会、社団法人有機エレクトロニクス材料研究会

**併催会議** : nano&neo新機能性材料展 テクニカルフォーラム

**同時開催** : nano tech 2010国際ナノテクノロジー総合展・技術会議  
ナノバイオ Expo 2010  
ASTEC 2010 国際先端表面技術展・会議  
METEC'10 第39回表面処理材料総合展  
InterAqua 2010 国際水ソリューション展

※以上6展合計 **853企業・団体 / 1,053小間** 規模で開催いたしました。

# 出展者リスト

33社/団体・55小間

小間No.	出展者名
1-25	アツマックス株式会社
1-36	荒川化学工業株式会社
1-35	エア・ブラウン株式会社
1-05	江崎グリコ株式会社
1-33	株式会社加工技術研究会
1-11	財団法人北九州産業学術推進機構
1-26	特定非営利活動法人機能紙研究会/四国テクノブリッジフォーラム
1-08	キャボット
1-18	共同技研化学株式会社
1-20	サカタインクス株式会社
1-02	桜井株式会社
1-12	CBC株式会社
1-10	星光PMC株式会社
1-14	綜研化学株式会社
1-29	株式会社ソーラー
1-16	ダイセル化学工業株式会社
1-30	立山化成株式会社/立山化成商事株式会社
1-01	東永産業株式会社
1-39	東京大学先端科学技術研究センター
1-31	独立行政法人日本原子力研究開発機構
1-31	独立行政法人日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所
1-04	日本曹達株式会社/日曹商事株式会社
1-32	日本テルペン化学株式会社
1-28	浜松ホトニクス株式会社
1-06	ハリマ化成株式会社
1-07	バンドー化学株式会社
1-23	北越パッケージ株式会社
1-21	ミタニマイクロニクス九州株式会社
1-24	三菱マテリアル電子化成株式会社
1-03	株式会社ラボ
1-13	財団法人わかやま産業振興財団
1-17	ナルジンス(豊通ケミプラス)

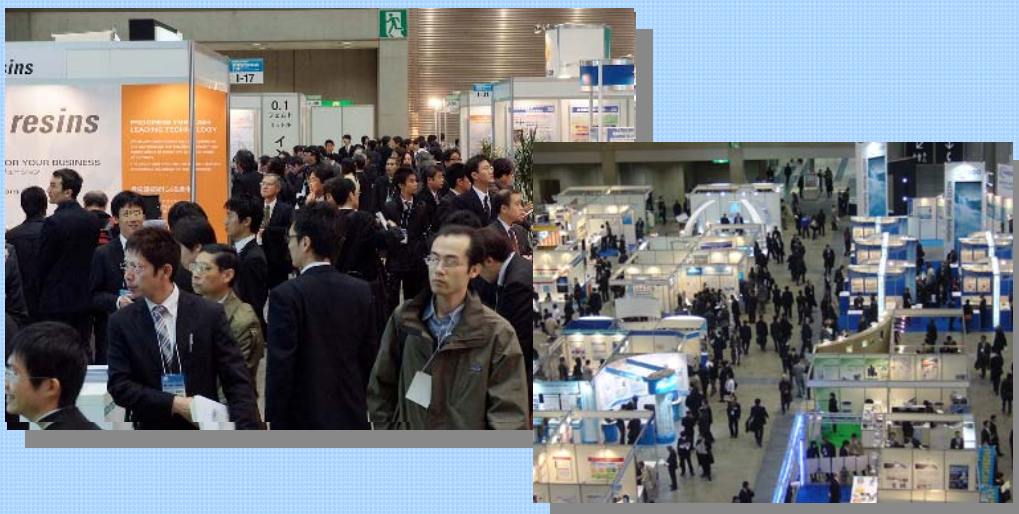


# 会場レイアウト

6展合計>>国内外23カ国から853企業・団体1,053小間が集結!!



## nano&neo 新機能性材料展 2010



# nano&neo 新機能性材料展2010 テクニカルフォーラム

## コーティングテクニカルセッション「コーティングを制御・把握するための要素技術」 2月18日(木) 10:00～16:45

※「コンバーテック」定額観覧券約28,000円(予備金代、消費税込)

10:00 ～ 11:00	<b>分析測定技術と製造現場の新しい融合</b> 大日本印刷株式会社 研究開発センター 理事 主席研究員(物性分析技術) 黒田 孝二 氏
11:00 ～ 12:00	<b>マイクロソフトマテリアルを評価する微少レオロジー技術</b> 東京大学 生産技術研究所 教授 酒井 啓司 氏
13:45 ～ 14:45	<b>高分子溶液における乾燥過程の挙動解析</b> 東京大学大学院 工学系研究科 物理工学専攻 教授 土井 正男 氏
14:45 ～ 15:45	<b>ケミカルプロセッシングによる微粒子分散系の制御と機能</b> コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社 開発本部 化製品開発センター 機能部材開発部 担当部長 倉地 育夫 氏
15:45 ～ 16:45	<b>乾燥プロセスのモデル化と制御パラメーターについて</b> 長岡技術科学大学 工学部電気系 准教授 河合 晃 氏

## 粘着テクニカルセッション「明日へのモノ作りに活かす、粘着要素技術」 協賛:日本粘着テープ工業会 2月19日(金) 10:00～16:45

※「コンバーテック」定額観覧券約28,000円(予備金代、消費税込) 日本粘着テープ工業会正会員約25,000円(予備金代、消費税込)

10:00 ～ 11:00	<b>粘着剤の物性:粘着剤の相構造と相溶性</b> 東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 准教授 竹村 彰夫 氏
11:00 ～ 12:00	<b>接着界面:接着剤/被着体界面での相互作用エネルギー</b> 日東電工株式会社 生産技術開発センター 元フェロー 南崎 喜博 氏
13:45 ～ 14:45	<b>自然に学ぶ1:粘着物性とヤモリの粘着メカニズム</b> 東京大学大学院 工学系研究科 物理工学専攻 助教 山口 哲生 氏
14:45 ～ 15:45	<b>自然に学ぶ2:グリップ&amp;リリースのメカニズム</b> 東京工業大学大学院 理工学研究科 国際開発工学専攻 准教授 高橋 邦夫 氏
15:45 ～ 16:45	<b>プローブタックによる接着力上昇性の解析</b> 粘着コンサルタント 浦濱 圭彬 氏

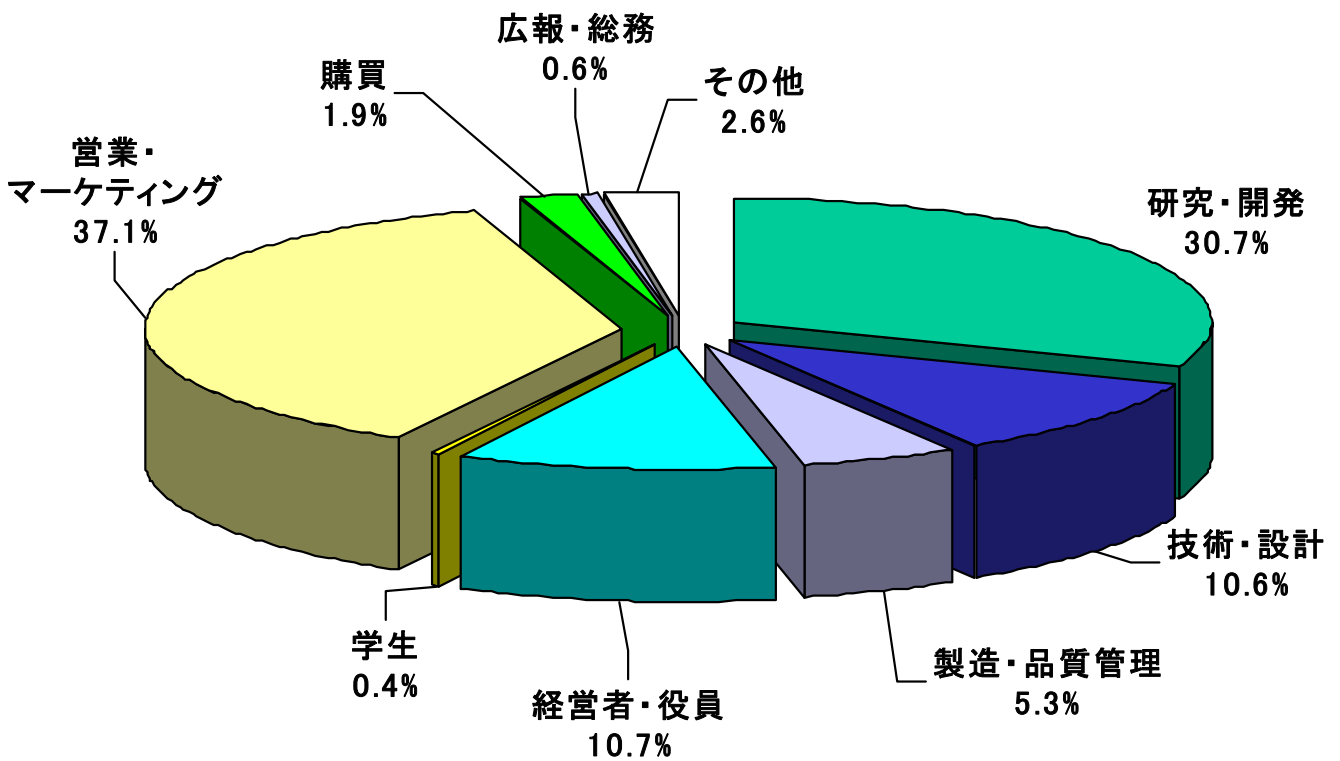
# 来場者概要-1

## 【来場者数】

開催日	天候	来場者数	来場者数累計
2/17(水)	曇り	12,437	-
2/18(木)	雪のち晴れ	13,860	26,297
2/19(金)	晴れ	16,084	<b>42,381名</b>

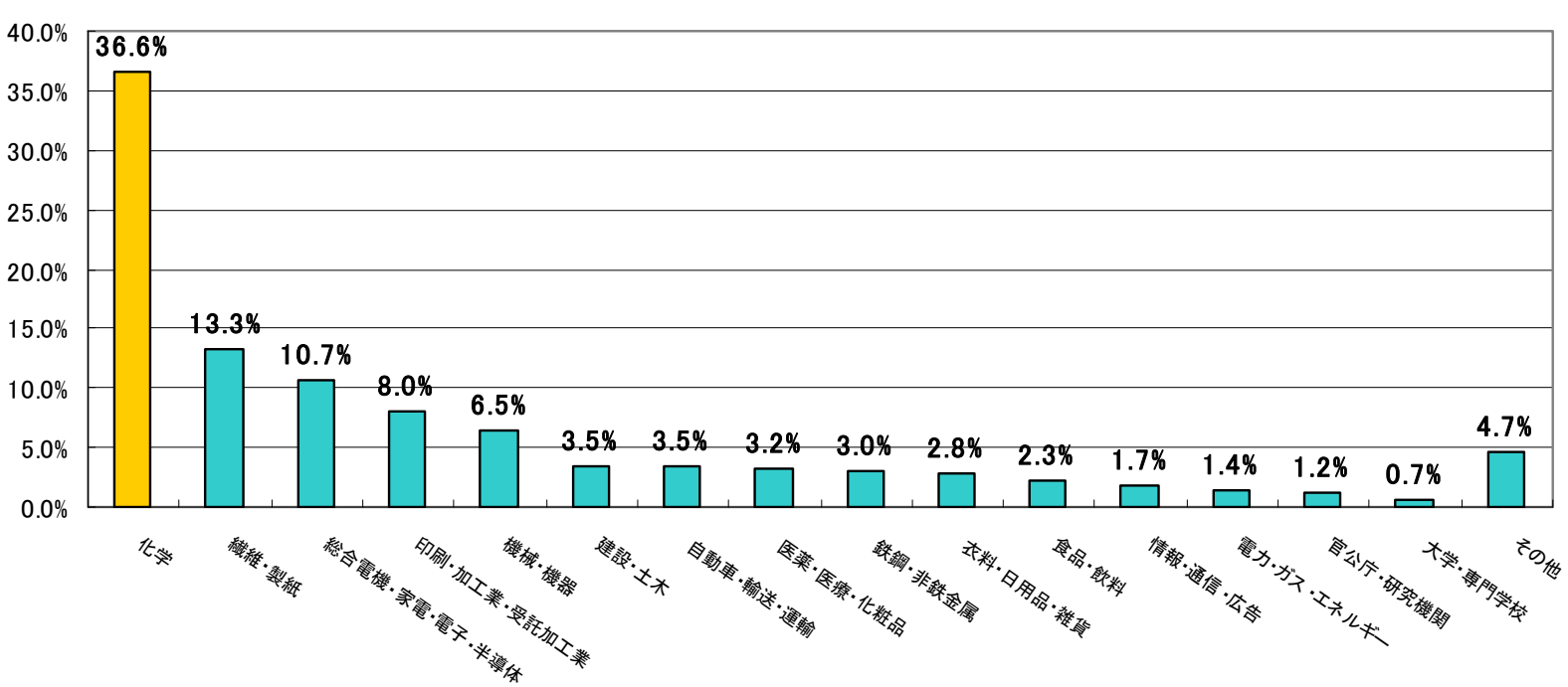
※同時開催展nano tech2010、ナノバイオ2010、ASTEC2010、METEC'10、InterAqua2010を含む

## 【来場者内訳—職種別】(来場登録データより)



# 来場者概要-2

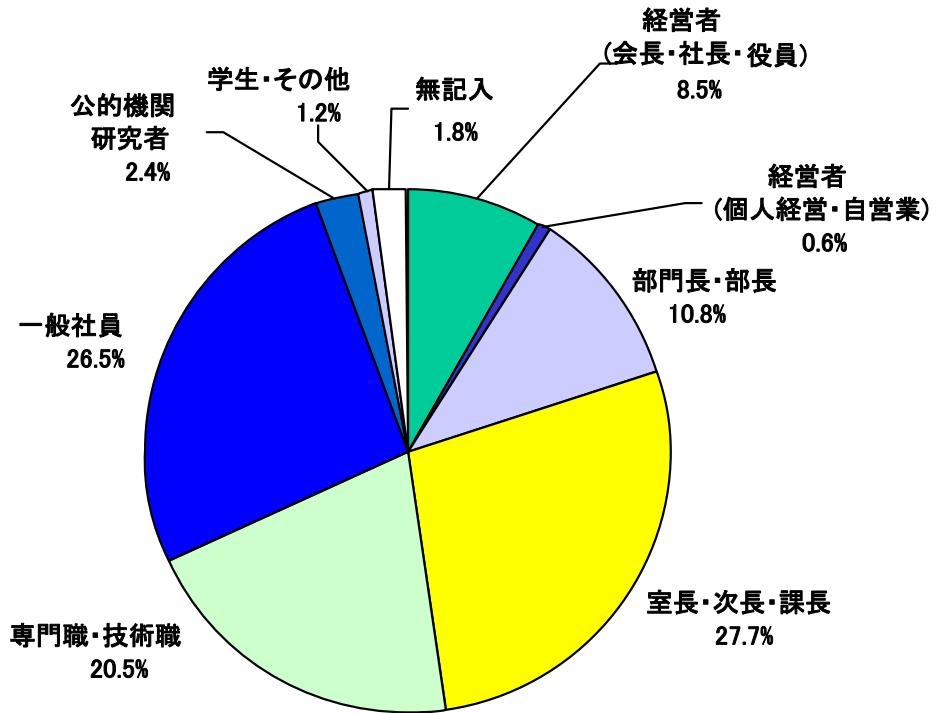
【来場者内訳—従事している産業分野】(来場登録データより)  
(複数回答有)



「化学」分野からの来場者が全体の約3割を占めトップ。それ以外の分野からも幅広くご来場いただきました。

# 来場者アンケート-1

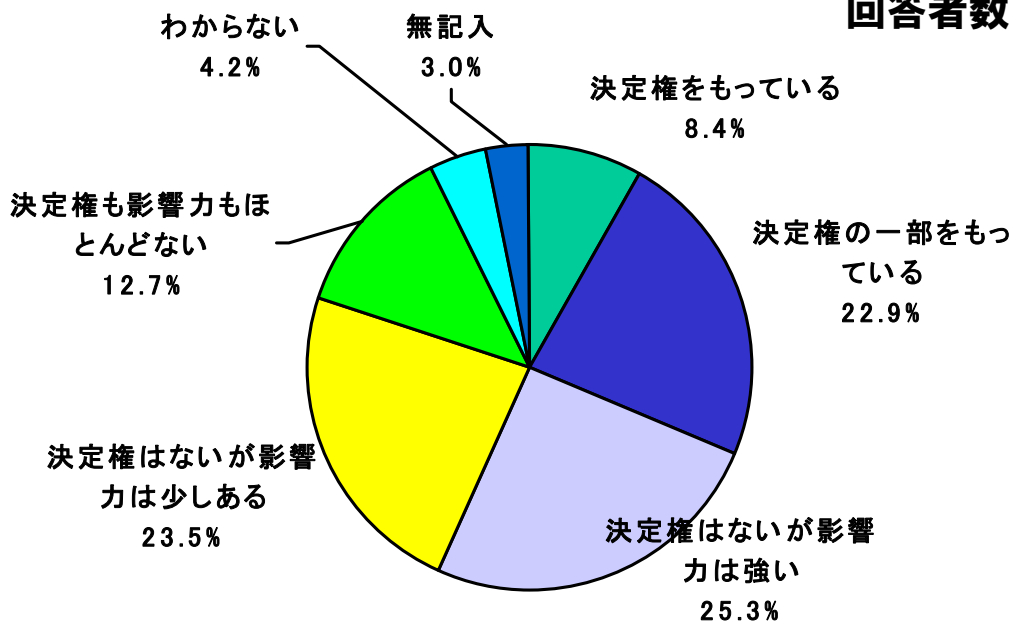
【 Q1. あなたの役職をお教えてください。】 回答者数:166



経営者が2割、企業役職者が3割を占め、活発な商談が行われました。

【 Q2. 事業方針の決定権または製品・技術採用の決定権をお教えてください。】

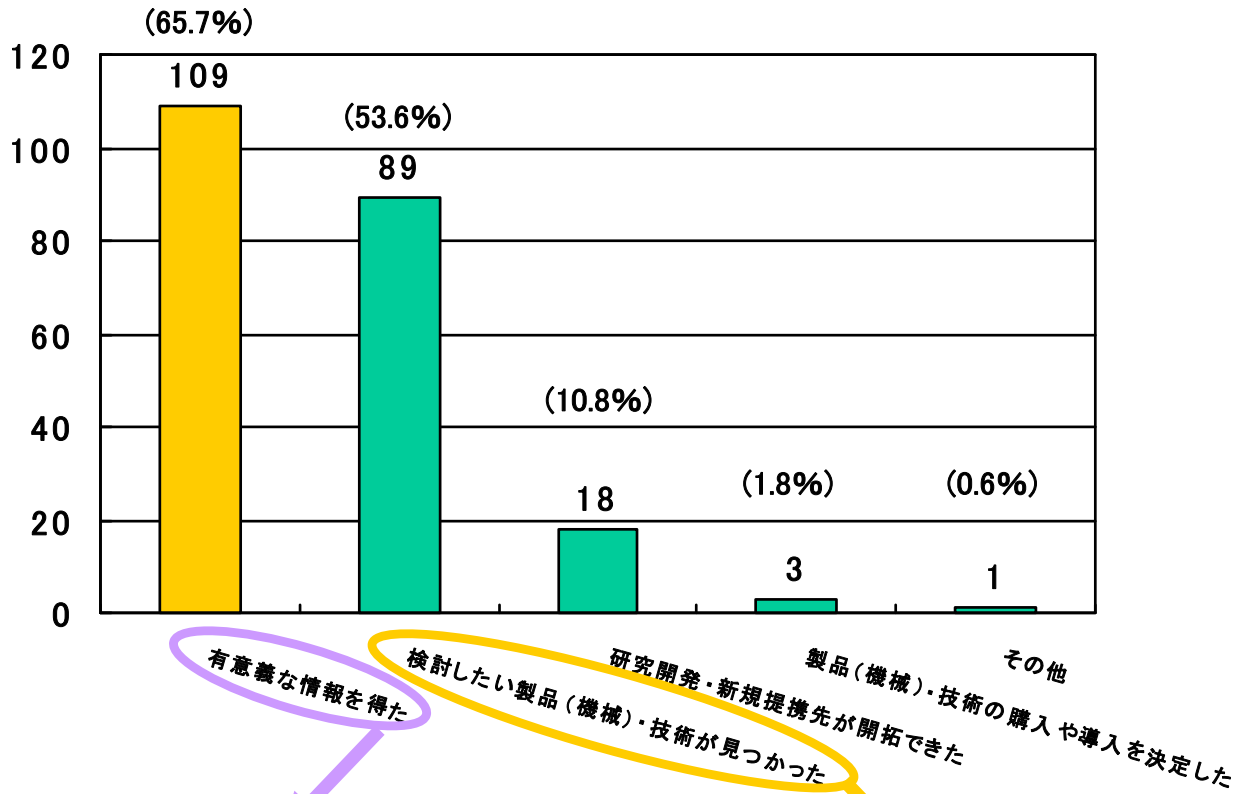
回答者数:166



決定権もしくは影響力を持っている来場者が8割を占めました。

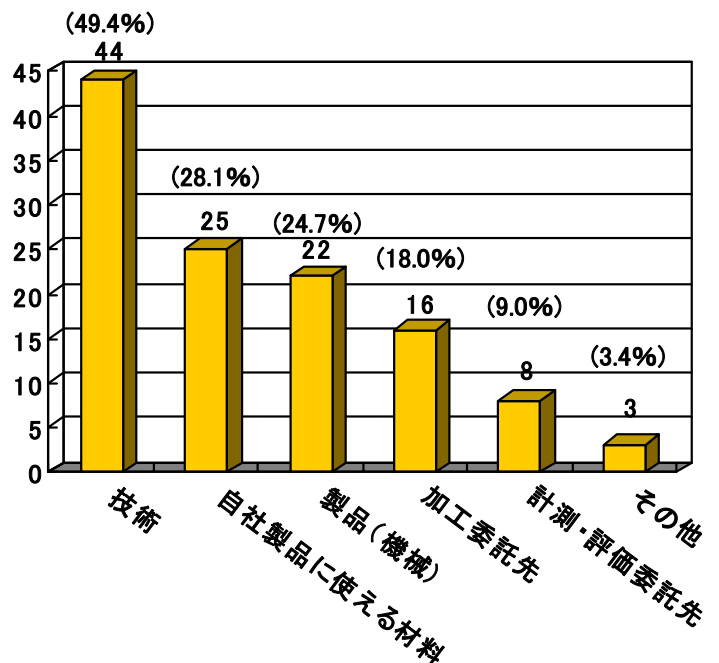
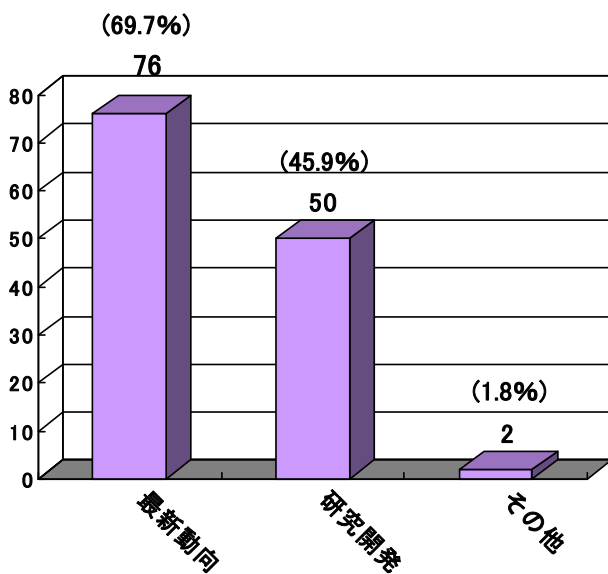
# 来場者アンケート-2

【 Q4. ご来場の成果をお聞かせください。】 回答者数:166(複数回答有)



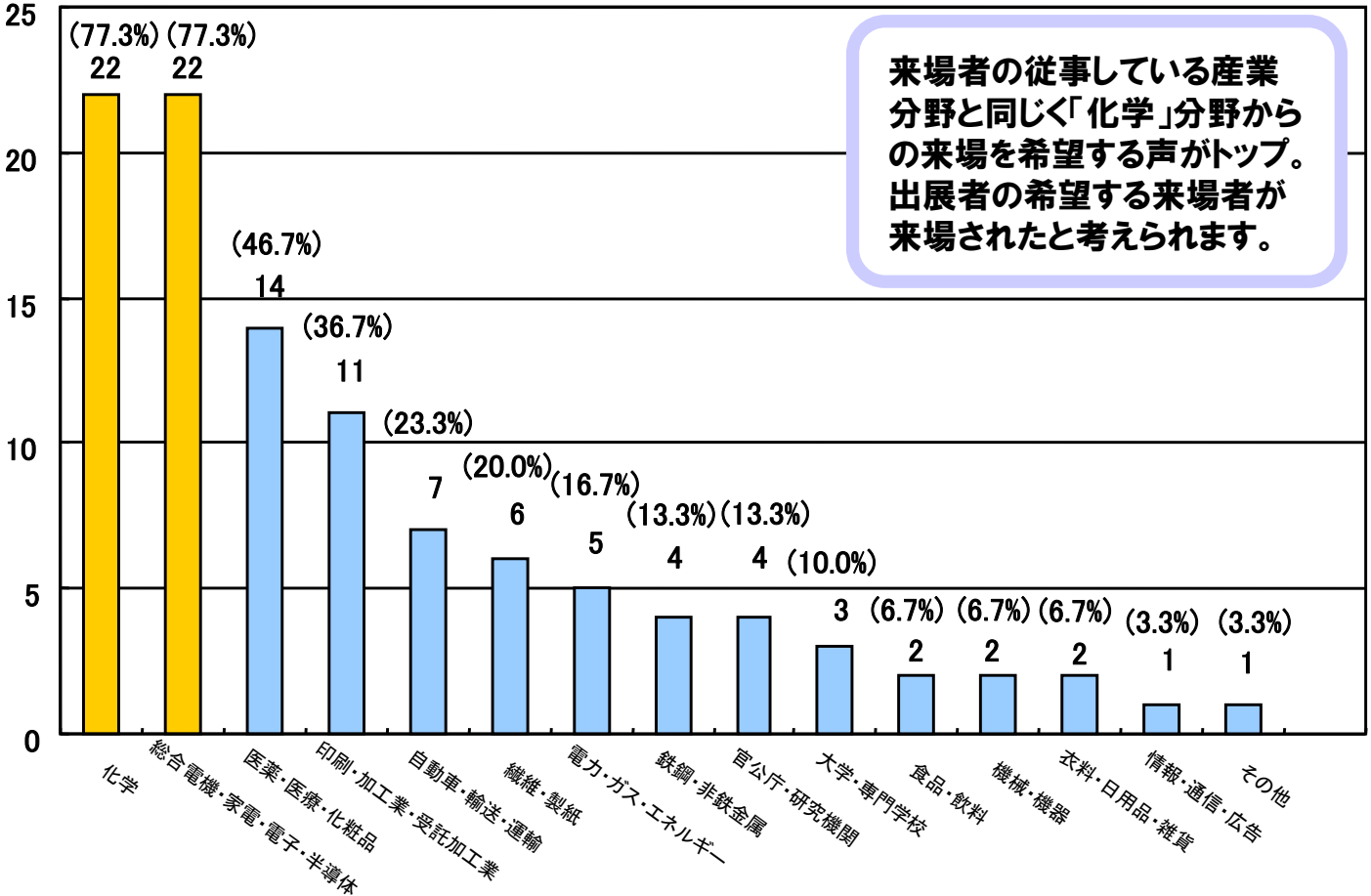
[4-a. 有意義な情報を得た]  
回答者数: 109(複数回答有)

[4-b. 検討したい製品(機械)・技術が見つかった]  
回答者数: 89(複数回答有)



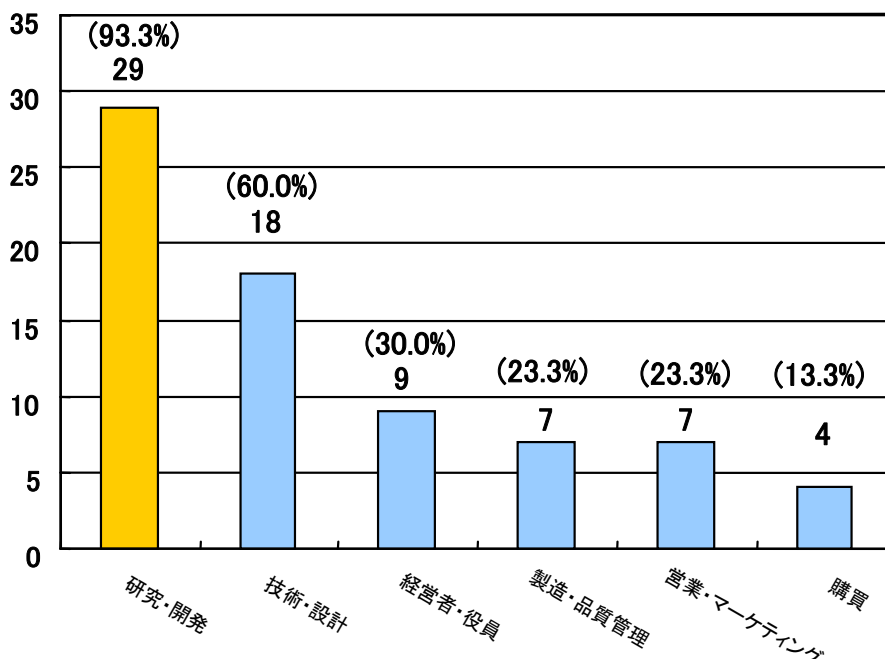
# 出展者アンケート-1

【Q1.最も期待される来場者の業種をお聞かせください。】 回答社数:30(複数回答有)



来場者の従事している産業分野と同じく「化学」分野からの来場を希望する声がトップ。出展者の希望する来場者が来場されたと考えられます。

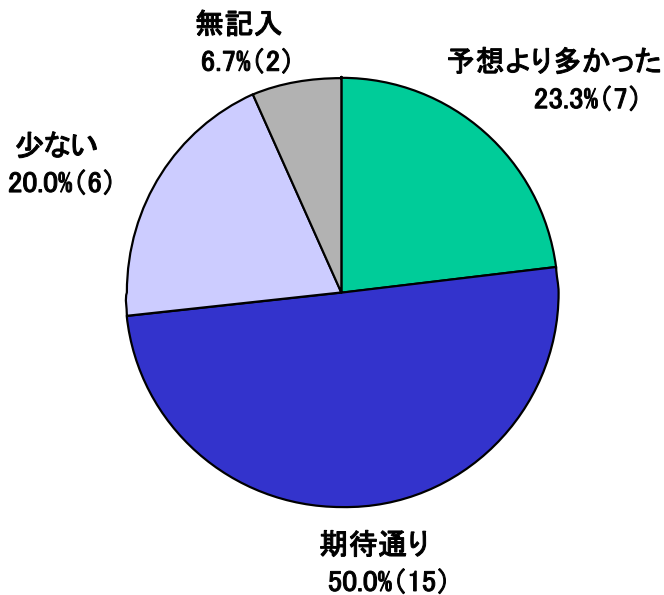
【Q2.最も期待される来場者の業種をお聞かせください。】  
回答社数:30(複数回答有)



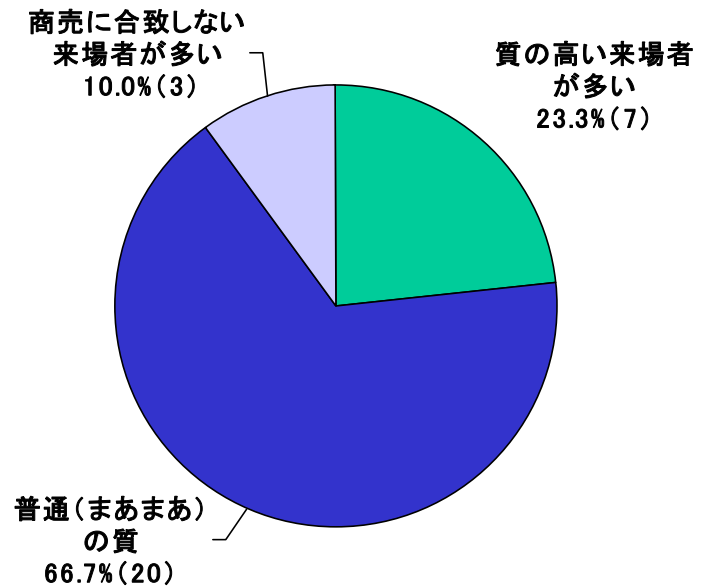
# 出展者アンケート-2

【Q3. 小間を訪れた来場者についての感想】 回答社数:30

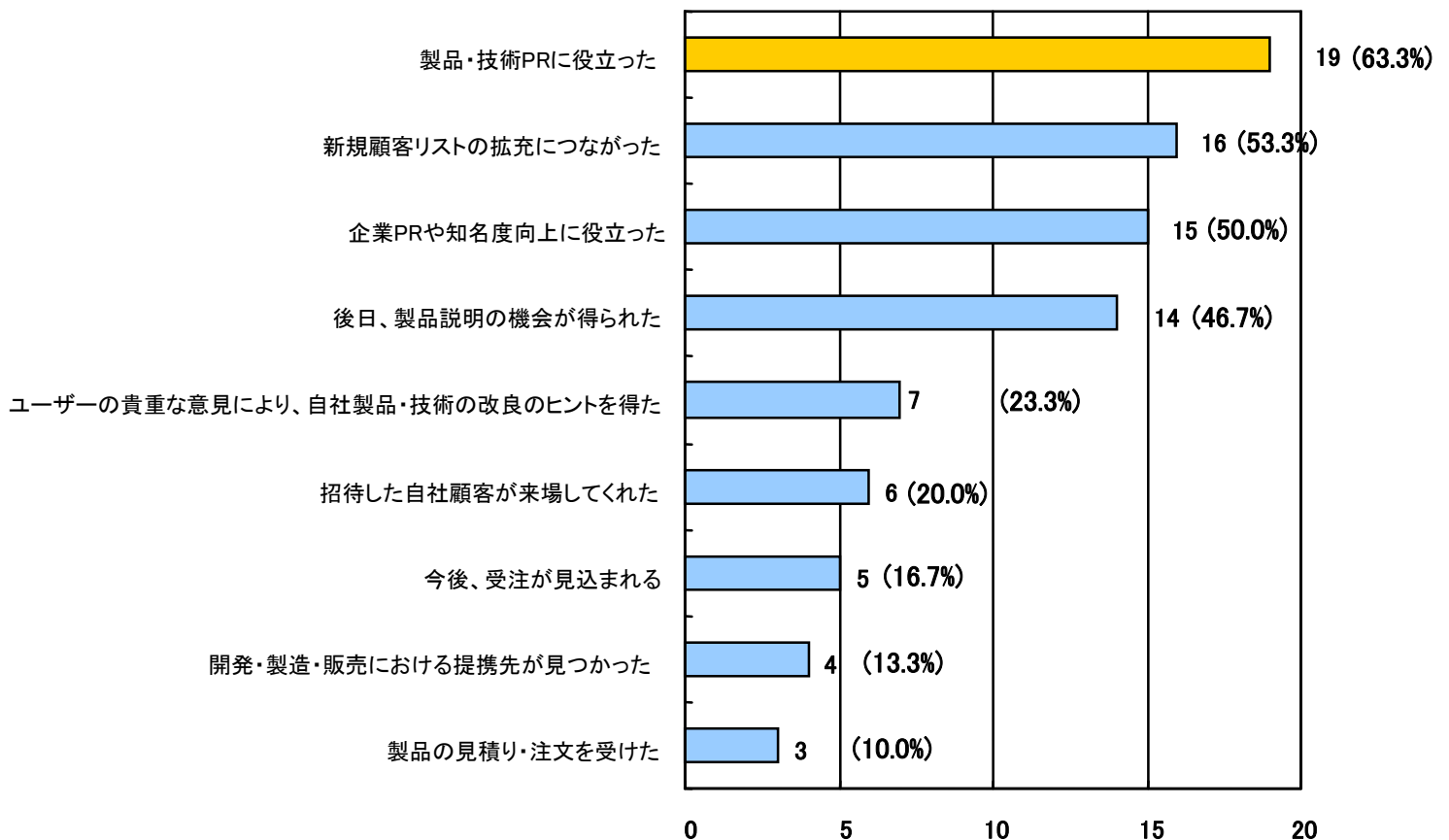
[3-a.数について]



[3-b.質について]

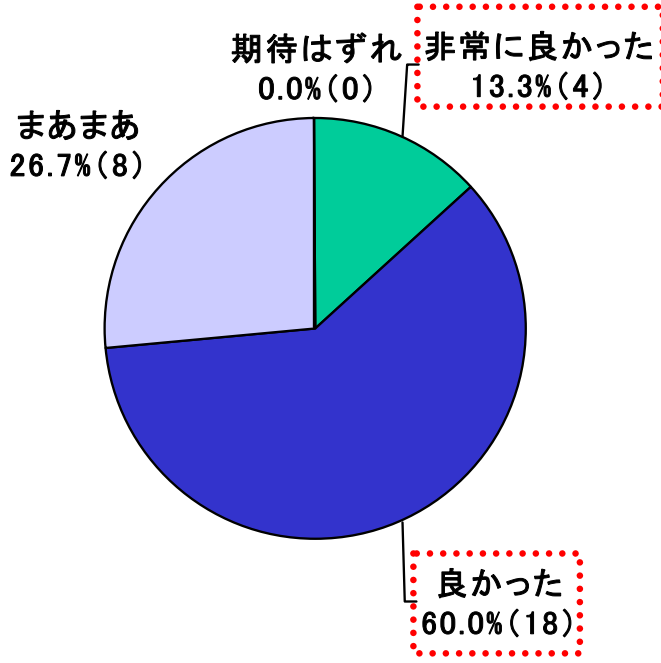


【Q4. 今回出展された成果をお聞かせください。】 回答社数:30(複数回答有)

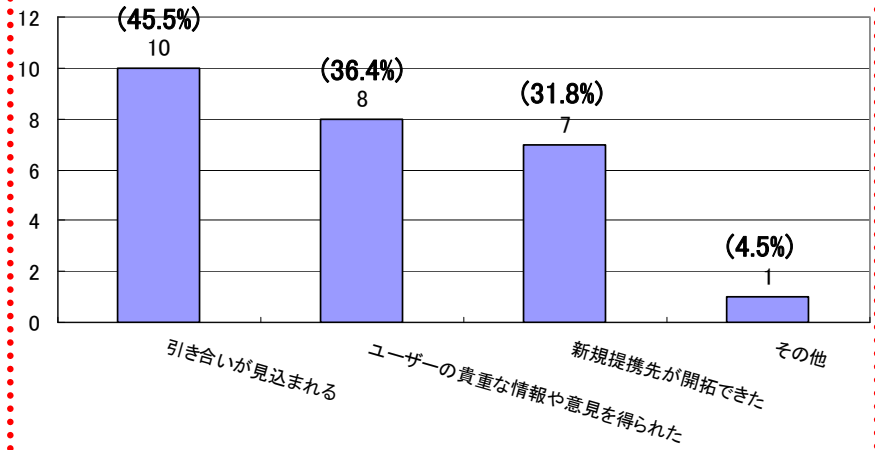


# 出展者アンケート-3

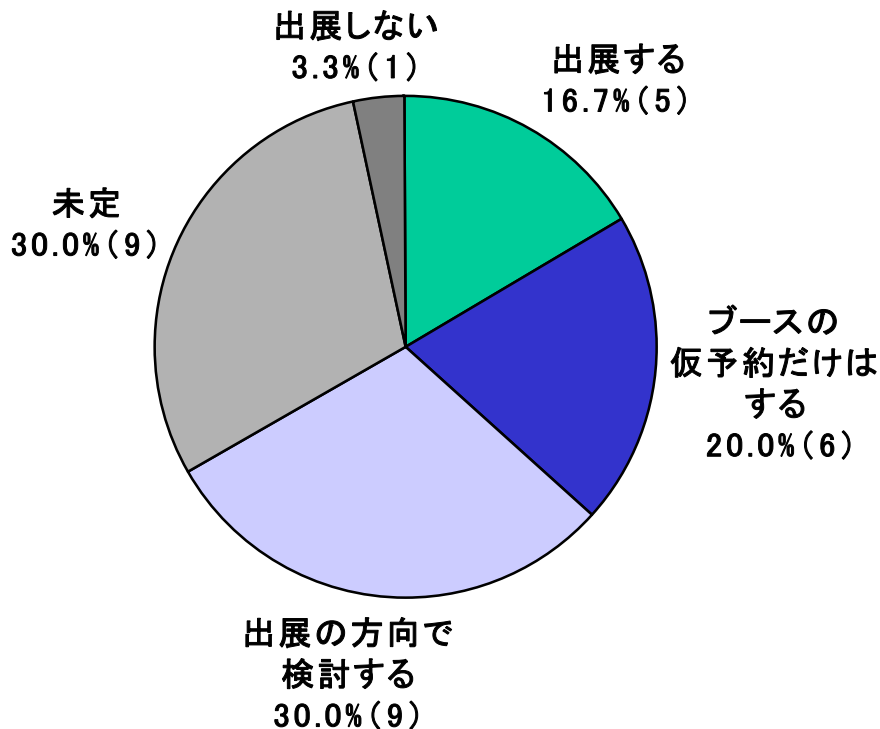
【Q5. nano tech 2010との併催についてお聞かせください。】 回答社数:30



[5-a.「非常に良かった」「良かった」と答えた方はその成果をお聞かせください。] 回答社数:22 (複数回答有)



【Q6. 次回「新機能性材料展 2011」についてお聞かせください。】 回答社数:30



# 広報活動

主要新聞ほか  
国内・海外専  
門誌など各メ  
ディアに取り上  
げられました！



事務局からは、過去3年間の  
来場者に「お名前入り来場者  
バッジ」を会前にお送りし、  
来場促進を図りました。

## ■ 専門誌広告掲載 (18誌25回広告掲載)

紙名／(発行社)	掲載日	掲載回数
NanoNewsletter (Phantoms Foundation)	4/1	1
EDN Japan(リードビジネスインフォメーション)	1/30	1
Electronic Journal(電子ジャーナル)	12/15, 1/15	2
Laser Focus World Japan(イーエクスプレス)	12/15, 1/15	2
M&E(工業調査会)	12/30	1
NANO Magazine(ION Publishing Ltd., UK)	12/10, 2/10	2
Nature Nanotechnology (NPG Nature Asia-Pacific)	12/1	1
機能材料(シーエムシー出版)	1/5	1
月刊トライボロジー(新樹社)	11/10, 1/10	2
工業材料(日刊工業新聞社)	1/15	1
コンパテック(加工技術研究会)	12/15, 1/15	2
塗装技術(理工出版社)	1/1, 2/1	2
バイオインダストリー(シーエムシー出版)	12/12, 1/12	2
鍍金の世界(日本鍍金材料協同組合)	1/22	1
機械技術(日刊工業新聞社)	1/10	1
新製品情報(日刊工業新聞社)	2/1	1
真空ジャーナル(体育施設出版)	9/15	1
Compounding World (Applied Market Information)	3/1	1

## ■ 新聞広告掲載 (3紙15回広告掲載)

紙名／(発行社)	掲載日	掲載回数
日刊工業新聞(日刊工業新聞社)	7/28, 12/21, 1/18, 2/1, 2/15, 2/17, 2/22	7
化学工業日報(化学工業日报社)	12/14, 2/1, 2/10, 2/15, 2/17	5
半導体産業新聞(産業タイムズ社)	12/16, 1/13, 2/10	3

## ■ メディアパートナー

ION Publishing Ltd. (英国)  
IOP Publishing Limited (英国)  
The International NanoScience Community (nanopaprika.eu)  
日刊工業新聞社

## ■ グローバルパートナー

Nano Korea (韓国)  
Nanotech NSTI (米国)  
Rusnanotech (ロシア)  
Nanotech Europe (フィンランド)  
Taiwan Nano (台湾)  
IVAM (ドイツ)  
Swissnanotech (スイス)  
Institute of Nanotechnology (英国)

## ■ 動画(YouTube) NEW!

nano tech 2010 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議  
www.youtube.com

## ■ インターネットによる広報

### 出版社メールマガジン

配信元	配信日	配信回数
nanotechweb.org newswire	12/8, 12/15, 12/22, 1/9, 1/26, 2/2, 2/9	7
The International Nanosciences Community (TINC)	7/2, 9/2	2
nanonet.pl (NANONET Foundation)	12/6, 12/14	2
Electronic Journal(電子ジャーナル)	10/23, 2/10	2
エヌティーエス	1/27, 2/10	2
オプトロニクス社(光産業Eメールニュース)	2/3	1
技術調査会	2/4	1
EDN Japan(リードビジネスインフォメーション)	2/8	1

### 事務局メールマガジン

配信元	配信日	配信回数
nano tech 実行委員会事務局	12/22, 1/14, 1/19, 1/25, 2/4, 2/8, 2/9, 2/10, 2/12, 2/15, 2/16, 2/17	12
nano & neo 新機能性材料展事務局	1/18	1
CTI Webメールマガジン	1/7, 2/3	2
ナノバイオExpo 実行委員会事務局	1/7, 2/10, 2/15	3
ASTEC実行委員会事務局	1/18, 2/15	2
METEC実行委員会事務局	2/15	1
InterAqua 事務局	2/8, 2/16, 2/18, 2/9(海外)	4
nano tech 実行委員会事務局 (海外)	1/14, 1/26, 2/8	3

### ウェブバナー

サイト名	掲載期間
Institute of Nanotechnology (www.nano.org.uk)	2009/6/30 - 2010/2/19
The International NanoScience Community (www.nanopaprika.eu)	2009/7/1 - 2010/2/19
IOP Publishing (www.nanotechweb.org)	2009/9/24 - 2010/2/19
IOP Publishing (www.physicsworld.com)	2009/10/1 - 2010/2/19
NANONET Foundation (www.nanonet.pl)	2009/12/15 - 2010/2/19
nanowerk (www.nanowerk.com)	2009/8/27 - 2009/9/26

### 特集ウェブサイト NEW!

サイト名
nano tech 2010 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 特集 (熨イブros)
ナノバイオExpo2010 特集 (熨イブros)
METEC'10 第39回表面処理材料総合展 特集 (熨イブros)
ASTEC 2010 国際先端表面技術展・会議 特集 (熨イブros)
InterAqua 2010 国際水ソリューション総合展 特集 (熨イブros)

# See You in 2011!

## ◆新機能性材料展2011

出展申込  
受付中!

### *neo functional material*

◆日時 2011年2月16日(水)~18日(金)

◆会場 東京ビッグサイト東3ホール&会議棟

◆同時開催展

nano tech2011 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議

InterAqua 2011 国際水ソリューション総合展

ナノバイオ Expo 2011

ASTEC2011

METEC2011

Convertech JAPAN 2011

Printable Electronics 2011

**New!** 環境電池製造展 2011

本展に関する最新情報はウェブサイトから!

<http://www.kinousei.com/>

#### ◆株式会社 加工技術研究会◆

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-6 岩本町高橋ビル

TEL:03-3861-3858 FAX:03-3861-3894

info@ctiweb.co.jp

#### ◆新機能性材料展事務局◆

株式会社 ICSコンベンションデザイン内

〒101-8449 東京都千代田区猿樂町1-5-18 千代田ビル

TEL:03-3219-3568 FAX:03-3292-1813

kinousei@ics-inc.co.jp